

# 令和7年度 上田市立丸子中学校 自己評価シート

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	
みずから学ぶ ともに創る たくましく生きる	○お互いの思いに寄り添い・認め・折り合う生徒 ○お互いの安全・健康・命を守る生徒 ○お互いに支え合い・自分たちの可能性に挑戦する生徒	
	今年度の重点目標	
	1	あいさつで繋がろう
	2	いのちを輝かせよう
3	学び合いで自ら学びを深めよう	

総合評価					
本年度の授業においては、昨年度に引き続き「学び合い」を合言葉に授業づくり実践Weekや、授業改善に向けて講師を招聘して取り組みました。結果、職員の授業改善の意識が高まり、学習形態の工夫や生徒同士の協同的な学びを深めるための授業づくりを教科内や教科を越えて相談し合う姿が増えました。今後も生徒の学習が深まるための「問い」を意識した授業づくりや学びの在り方を検討していきます。					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
校内外で、相手意識を持った気持ちの良い挨拶ができる生徒が増えてきています。		○			引き続き、教師自身も「自分から挨拶」を心がけていきます。
自他のいのち・健康安全にかかわり、睡眠や栄養にも意識が向くようになってきました。	○				家庭や外部機関や講師などによる講演会なども企画し、健やかな育ちが学習や体力の向上にも繋がるための学習を考えていきます。
学習問題、学習課題がはっきりし、友との学び合う姿が増えてきました。		○			特定の生徒との学びだけでなく、誰とでも学びが深まる雰囲気や学習環境づくりに向けてさらに研修していきます。

領域	対象	評価項目	評価の観点
学校教育	学習指導	教科の本質にせまるねらいの提示	学習問題や課題を明示し、ねらいがわかりやすいか
		学び合い活動の充実	授業の中に話し合いや協働の場面を取り入れているか
		振り返りの充実	何ができたり分かったか。新たな思いや願い、問いの発生につながったか
		家庭学習支援	宿題ST(スタートタイム)やノート指導による家庭学習の支援が適切に行われているか
	指導生徒	あいさつ活動の充実	生徒会・生徒指導などが連携してあいさつ活動の充実に取り組んでいるか
		個別支援の充実	チームによる支援や外部機関との連携で個々の多様性を認める指導支援が行われているか
	人権	安心できる学校生活	人権教育を軸に、すべての教育活動に人権の視点を取り入れ生徒一人一人を大切にしているか
活動	生徒会活動の充実	生徒会活動の3本柱を意識した生徒主体の活動が計画的に行われているか	
学校運営	地域連携	地域と関わる学校教育活動・開かれた学校	地域素材や人材を活用した学習や、ボランティアの積極的な利用が行われているか(授業参観週間)
		適切な情報発信	学校だよりやHP等により、学校の取り組みや生徒の様子を伝えることができているか

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策
学習問題・学習課題がはっきりしている授業が増えてきました。		○			生徒の実態を踏まえた学習課題の提示を各教科でも吟味していきます。
生徒同士が積極的にかかわっている様子が多くみられました。		○			生徒同士が学び合う場面設定を工夫し、さらに学び合いが深まるよう研修します。
授業の振り返りがきちんとできていないこともあり、次々への課題や見通しが持てないこともありました。		○			挙手や振り返りシートを活用したり、時間配分を考えたりした授業に取り組みます。
全体での指導や支援はできているが、個々への対応は今後の課題です。		○			宿題STの活用の仕方を職員でも検討し、生徒の授業の振り返りから家庭学習への支援を考えます。
生徒会でのあいさつ活動の成果もあり、気持ちの良いあいさつが増えていきます。		○			さらに学校外でもあいさつする姿が増えるように、地域とも連携して進めます。
SC、SSW等外部機関とも連携し、不安や困り感のある生徒に対応しています。	○				引き続き外部機関との連携を密にして、生徒や保護者の不安感が減るように対応していきます。
年2回の人権同和教育月間中のみならず、日々人権意識をもって接している姿が見られました。	○				今後も他者意識を大切に、「いじめや差別を絶対許さない」風潮を作っていきます。
学年を越えた活動の中で、生徒たちが協力し合って各種活動に取り組むことができました。		○			3本柱を引き続き意識した活動がより生徒主体で進むよう、支援していきます。
生徒が地域に出て活動するときに、多くの方に関わっていただけました。		○			部活動の地域展開も併せて、外部指導者の招聘など積極的に取り組みます。
各種通信などにより、学校の様子が発信されていました。	○				HPは更新がストップしている項目もあったので、見直し・更新をします。

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった